

「とやま未来創生戦略」の施策の最終評価（案）について

1 概要

施策等評価は、とやま未来創生戦略に盛り込まれた具体的な施策（130施策）について、重要業績評価指標（200指標）の動向等からその達成状況を把握し、課題を明らかにするため実施した。

2 重要業績評価指標（200指標）

「既に達成」と判断したのは6指標（3.0%）、「達成可能」と判断したのは131指標（65.5%）、「要努力」と判断したのは63指標（31.5%）であり、「達成が困難」と判断した指標はなかった。昨年度と比較すると、「既に達成」と判断したのは3指標増加、「達成可能」と判断したのは10指標減少、「要努力」と判断したのは7指標増加となった。

【重要業績評価指標の動向】

区 分	基本目標 1		基本目標 2		基本目標 3		基本目標 4	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
既に達成 【3 指標 (1.5%) → 6 指標 (3.0%)】	0	0	2	2	0	0	1	4
達成可能【141 指標 (70.5%) → 131 指標 (65.5%)】	6	4	61	56	12	13	62	58
要努力 【56 指標 (28.0%) → 63 指標 (31.5%)】	5	7	18	23	4	3	29	30
達成が困難【0 指標 (0%) → 0 指標 (0%)】	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 【200 指標】	11		81		16		92	

3 施策評価の状況（130施策）

施策の進捗状況について、「概ね順調」と判断したのは58施策（44.6%）、「概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要」と判断したのは72施策（55.4%）であり、「さらなる重点的な施策の推進が必要」と判断した施策はなかった。昨年度と比較すると、「概ね順調」と判断したのは12施策減少、「概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要」と判断したのは12施策増加となった。

今後の施策の見直しの必要性について、「継続」と判断したのは110施策（84.6%）、「要検討」と判断したのは20施策（15.4%）であり、「必要」と判断した施策はなかった。昨年度と比較すると、継続としたのが11施策減少、要検討としたのが11施策増加となった。

【施策の進捗状況】

区 分	基本目標 1		基本目標 2		基本目標 3		基本目標 4	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
概ね順調 【70 施策 (53.8%) → 58 施策 (44.6%)】	3	1	33	25	7	6	27	26
概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要 【60 施策 (46.2%) → 72 施策 (55.4%)】	3	5	19	27	9	10	29	30
さらなる重点的な施策の推進が必要 【0 施策 (0%) → 0 施策 (0%)】	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 【130 施策】	6		52		16		56	

【施策の見直しの必要性】

区 分	基本目標 1		基本目標 2		基本目標 3		基本目標 4	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
継 続※【121 施策 (93.1%) → 110 施策 (84.6%)】	5	4	48	49	15	11	53	46
要検討【9 施策 (6.9%) → 20 施策 (15.4%)】	1	2	4	3	1	5	3	10
必 要【0 施策 (0%) → 0 施策 (0%)】	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 【130 施策】	6		52		16		56	

※戦略に掲げる施策の方向性に沿って、更なる充実・強化を図る施策も含む